## ■訂正

医学と薬学 80 巻 10 号 小畑智実・他 著 1001 ページおよび 1003 ページに誤りがございましたので下記のとおり訂正いたします。 ご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

●80 巻 10 号 1001 ページ 右段 下から 3 行目

(誤)

## 9. EDTA 塩濃度の影響

EDTA 2Na, EDTA 2K を用いて 3 濃度の検体を 5 段階に調整した試料を本試薬と対照試薬にて測定し、規定 EDTA 濃度である 1 mg/dL を 100%として影響率を評価した。ルシパルスプレスト iTACT タクロリムスは EDTA 2Na の

(訂正箇所 ==)

(正)

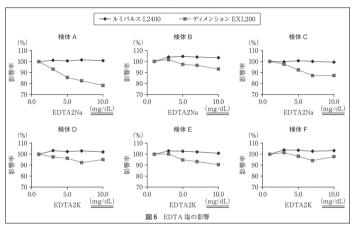
## 9. EDTA 塩濃度の影響

EDTA2Na, EDTA2Kを用いて3濃度の検体を5段階に調整した試料を本試薬と対照試薬にて測定し、規定EDTA濃度である1<u>mg/mL</u>を100%として影響率を評価した。ルミパルスプレスト iTACT タクロリムスはEDTA2Naの

(訂正箇所 ==)

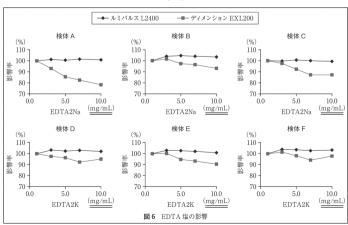
●80 巻 10 号 1003 ページ 図 6

(誤)



(訂正箇所 ==)

(正)



(訂正箇所 ==)